

降誕前第8主日礼拝

11月2日(日)10時半

前奏

招詞

コリントの信徒への手紙一

1:18~19

○頌栄

21-24

○交読詩編

50(58頁)

○主の祈り

(交読詩編に添付)

○讃美歌

21-2

○使徒信条

(交読詩編に添付)

聖書

ヨハネによる福音書

18:38b~19:16a

(新約聖書201頁)

祈禱

○讃美歌

標語の歌(讃美歌21に添付)

説教

「十字架に映し出される人間の正体」

牧師 古屋治雄

祈禱

○讃美歌

21-297

聖餐式

○讃美歌

21-79

献金

「わが主よ、ここに集い」聖歌隊

報告

○頌栄

21-27

○祝禱

○後奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

讃美歌練習21-186

祈禱課題

「受洗者、転入会者が与えられますように」

教会が日本に根付き、成長していくためには受洗者が多く与えられることが必要です。もちろん人の努力も必要ですが、まず神の業です。祈りが必要です。先に救われた者にとっても、自分がイエス様を信じ、教会の信仰告白を受け入れ、告白し、罪を赦された事を思い起こす時となります。転入会の方も、阿佐ヶ谷教会の新しい枝として歩みます。私たちはこのように、新しい命を生きる者とされていることを心に刻み、祈りつつ降誕前節、待降節を歩みましょう。

☆西東京教区を覚えて一今週は、白鷺教会

願念 望牧師のために祈りましょう。

◇本日の集会◇

○CS教師祈祷会

8時45分

祈祷室

○教会学校礼拝

9時

ホール・祈祷室

○日曜求道者会

9時10分

オリーブ

○聖歌隊練習

9時半

ろば

○讃美歌練習

礼拝後

礼拝堂

○コーヒータイトム

練習後

玄関ロビー

○バザー委員会

コーヒータイトム後

祈祷室

○長老会

13時10分

ホール

○ニコデモ会

13時半

礼拝堂

◇今週の集会◇

祈禱会

5日(水)

19時半

祈祷室・オンライン

「受洗者、転入会者が与えられますように」

エゼキエル書10章

富山新庄教会(富山市)

渡部和使牧師、渡部信子牧師を覚えて

○子育て広場「つぼみ」

6日(木)9時半

ホール

○聖書に親しむ会

6日(木)19時半

祈祷室・オンライン

マルコによる福音書6:53~7:22

「昔の人の言い伝え」

○「讃美歌を味わうⅡ」(信友会企画)

8日(土)15時

ホール

二〇二五年度 教会標語 「今こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」 ヨシユア記二四章一四節

次週礼拝

11月9日(日)10時半

降誕前第7主日礼拝

説教

「十字架によって成し遂げられたとは」

牧師 古屋治雄

聖書

ヨハネによる福音書

19:16b~30

交読詩編

2

讃美歌

21-61、21-54、21-358

司式 太田好則

◇次週主日の集会◇

○CS教師祈祷会

8時45分

祈祷室

○CS収穫感謝合同礼拝

9時

ホール

○日曜求道者会

9時10分

オリーブ

○聖歌隊練習

9時半

ろば

○コーヒータイトム

礼拝後

玄関ロビー

以下、コーヒータイトム後

ー

○聖歌隊練習

ろば

○ユースランチ会

ホール

○若草会打合せ

オリーブ+和室

○資料委員会作業会

宿直室

○主任担任教師招聘、教職・事務体制

合同委員会

祈祷室

先週講壇

「召された人々と一つにされる希望」

テサロニケの信徒への手紙一4:13~18

牧師 古屋治雄

◇今朝は在天会員記念礼拝として、主のもとに召された人々を覚えつつお捧げしている。皆様にお配りした「主の証人たち」第27巻に挙げられている方々は、この一年の間に新たに私たちの中から主の御許に召された方々である。この他にも身近な方々が地上からいなくなったことを私たちは経験している。それはこれまで一緒に生き、一緒に生活してきたそのことが断たれてしまったということである。そして失われて初めて、一緒にいたことが当たり前でなかったことに気付かされるのである。

◇聖書の中で主イエスも、ユダヤの人々の死の場面に何度か遭遇される。そして二千年前のユダヤの人々にも、今日の私たちにも「私は復活であり、生命である。私を信じる者は、死んでも生きる。生きていて私を信じる者は誰も、決して死ぬことはない。」(ヨハネ 11:25)と呼びかけ、私たちには思いも及ばない言葉と働きを発揮してくださっている。使徒パウロもまた、テサロニケの教会において死を悲しむ人々に「希望をもたないほかの人々のように嘆き悲しまないために……知っておいてほしい」と語った。この呼びかけは、死の悲しみに呑み込まれてしまいそうになっている人々に限らず、この地上で生き、やがて死んでいくその人生の中で神がすべての「嘆き悲しみ」を「希望」へと変えてくださっている事実が示されている。パウロは、主イエスの死と復活を信じる者にとって、死が終わりではなく、神が「イエスにあって眠りについた人たちを、イエスと共に導き出してくださいます。」と告げる。パウロにとって主の復活は、全人類の救いの歴史を転換させた神の出来事であった。信仰者は死後の再会を、単なる地上の延長としてではなく、神の栄光のもとで新しい命に生かされる希望として受け取る。主イエスが再び来られるその時、キリストにあって死んだ人たちがまず復活し、生き残っている者も共に主に出会い、永遠に主と共にいるようになる、との約束が私たちに与えられている。この確かな希望こそ、地上を歩む私たちを支える力である。

(要約:金井恭子)

◇ 報 告 ◇

○10月26日、高尾の東京霊園にある教会墓地にて墓前礼拝が捧げられ、7名の方の納骨が行われました。「天つ御民も、地にある者も」共に礼拝し、私たちの国籍が天にあることを覚え、感謝する時となりました。(出席69名)

○古屋治雄先生の説教集への説教掲載のご希望がありましたら、募集要項をお読みの上、用紙に記入して、受付カウンターの箱にお入れください。締切は12月末です。

<献金等振込先>

・郵便振替 00110-8-196270

・三菱UFJ銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

定 期 集 会 案 内

- 主日礼拝 毎週日曜日10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日15時
- 教会学校 毎週日曜日9時
- 祈祷会 毎週水曜日19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日19時半

◇ 予 告 ◇

○11月16日の主日礼拝の中で、子ども祝福式を行います。お子さん、お孫さんなど普段、教会にいらしてない方も歓迎します。受付の用紙にご記入の上、11月9日までに教職にお申込みください。メール、電話でも構いません。

○11月16日礼拝後、ワークデーとクリスマスの飾りつけを行います。加わってくださる方には軽食を用意します。短時間ですが、全力で取り組みましょう。飾りつけの一部の作業は22日にも行います。ご協力ください。

○11月23日15時から、チャーチコンサート「岩崎真実子オルガン演奏会〜トロンボーン・アンサンブルとともに」が礼拝堂で行われます。入場無料 席上献金あり。

○11月30日の主日礼拝説教は棚村恵子先生が担当していただきます。

○11月30日礼拝後、「阿佐ヶ谷教会の今後を考える会(1)」が行われます。

☆11月30日午後(開始時刻未定)、臨時教区総会が阿佐ヶ谷教会で行われ、太田好則伝道師の按手礼式が執り行われます。

聖 書 日 課

3日(月)	創世記 6:5-22	黙示録 3:7-13
4日(火)	7:6-24	3:14-22
5日(水)	8:1-12	4:1-11
6日(木)	8:13-22	5:1-14
7日(金)	9:1-17	6:1-8
8日(土)	11:1-9	6:9-17
9日(日)	創世記 15:1-18a マルコ 12:18-27	ヤコブ 2:14-26 詩編 105:1-15

○主任牧師 古屋 治雄
○伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2025年11月2日(日)

(No.31)

十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かなものですが、
私たち救われる者には神の力です。それは、こう書いてあるからです。

「私は知恵ある者の知恵を滅ぼし
悟りある者の悟りを退ける。」

コリントの信徒への手紙一 1章18~19節

日本基督教団 阿佐ヶ谷教会 週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com